市長直轄組織

決算書ページ	事業説明書ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課（令和６年度担当課）
156	1	030103	消防費	常備消防費	東近江行政組合消防分担金	危機管理課
156	2	020105	消防費	非常備消防費	非常備消防活動推進事業	危機管理課
156	3	490101	消防費	非常備消防費	非常備消防推進事業	危機管理課
156	4	076501	消防費	消防施設費	消防施設維持管理事業	危機管理課
158	5	491301	消防費	水防費	水防事故対策調査事業	危機管理課
158	6	491201	消防費	防災費	防災活動事業	危機管理課
158	7	491202	消防費	防災費	コミュニティ助成事業	危機管理課
158	8	491203	消防費	防災費	子ども防災塾事業	危機管理課
158	9	492101	消防費	防災費	災害活動支援事業	危機管理課
158	10	770101	消防費	防災費	消防・防災施設整備事業	危機管理課
158	11	770301	消防費	防災費	同報系防災行政無線整備事業	危機管理課
160	12	960126	消防費	災害対策費	大災害支援基金積立金	危機管理課

事業CD	030103	事業名	東近江行政組合消防分担金	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	156	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	01	常備消防費

予算額(千円) 785,976

決算額(千円) 785,976

(前年決算 772,841)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

東近江広域における住民の安心・安全な暮らしを守るため、東近江行政組合一般会計に対する消防分担金を支出しました。

＜成果・実績＞

東近江広域行政組合(常備消防)の円滑な運営を推進し、市民の安心・安全な暮らしに寄与することができました。

＜課題、今後の取り組み＞

災害需要が高まる中、特に救急出動の増加が顕著であり、隊員の適正な労務管理として、健康管理と安全管理体制が必要となっています。

1

事業CD	020105	事業名	非常備消防活動推進事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	156	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	02	非常備消防費

予算額(千円) 39,235

決算額(千円) 35,984

(前年決算 36,057)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

近江八幡市民の安心・安全な暮らしを守るため、非常備消防活動(消防団)に対する報酬等の経費を支出しました。

＜成果・実績＞

非常備消防活動(消防団)を推進するため、「近江八幡市消防団員の定員、任免、給与及び服務に関する条例」等により、消防団員に対して団員報酬、退職報償金を支給しました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	消防団員への年額報酬の支払い	405	393	人
②	消防団員退職報償金の支払	27	25	人
③				

＜課題、今後の取り組み＞

消防団員数は減少傾向にあり、消防団員の確保が課題となっている。新たに機能別分団の創設を行うなど、消防団の在り方について更に見直しを行う必要があります。

2

事業CD	490101	事業名	非常備消防推進事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	156	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	02	非常備消防費

予算額(千円) 32,023

決算額(千円) 31,046

(前年決算 44,794)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

消防団員の出動に係る費用弁償をはじめ、各種訓練や警戒活動、ポンプ操法大会等を実施・奨励することにより、消防団活動の推進を図りました。

＜成果・実績＞

消防団長指揮のもと、火災防御をはじめ、水防活動や行方不明者の捜索等、昼夜をわかたず、現場に赴き、消防・防災活動に取り組んでいただき、これらの活動支援を行いました。

また、平時は12分団ごとに、団員自身の日々の鍛練はもとより、自治会・自主防災会主催の防火訓練や地域での火災予防啓発等、地域防災力向上に向けた活発な活動に対しての支援を行いました。

活動の際は団員の安全確保に留意し、公務災害の防止に努めました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	消防団活動への消防団員の出動	18,957	24,320	時間
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

団員数の減少や高齢化、団員の被用者率が上昇するなかで、安定的・継続的な新入団員の確保が今後の課題となります。また、老朽化する消防資機材(消防車両等)については、計画的な更新が必要となります。

事業CD	490101	事業名	非常備消防推進事業	所管課	危機管理課

消防団員の出動状況

	火災・水防	演習訓練	警戒・啓発	その他
延べ人数	1,195	3,624	3,088	928

ポンプ操法訓練大会

中継送水訓練(長命寺)

事業CD	076501	事業名	消防施設維持管理事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	156	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	03	消防施設費

予算額(千円) 30,087

決算額(千円) 27,228

(前年決算 26,352)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

市内各学区のコミュニティ消防センターや消防ポンプ車等、消防防災施設・設備の維持管理を行いました。

＜成果・実績＞

防災センター、コミュニティ消防センター、消防ポンプ自動車、消防艇、防災行政無線、消防水利等、市が管理すべき消防施設、設備の維持管理を行い、災害発生時の対策に備えました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	施設修繕	5	11	件
②	物品修繕	10	13	件
③				

＜課題、今後の取り組み＞

エリア整備が未整備学区において施設・設備ともに老朽化が進んできており、エリア整備とともに計画的な更新が必要となっています。

4

事業CD	491301	事業名	水防事故対策調査事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	04	水防費

予算額(千円) 105

決算額(千円) 100

(前年決算 193)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

令和4年7月19日の大雨の影響により冠水した地下道において死亡事故が発生したことから、事故検証委員会を設置し再発防止策をご提案いただきました。

＜成果・実績＞

地下道冠水に伴う事故検証委員会を開催し、課題の整理と再発防止策を検討していただき、とりまとめ最終報告書としてご提案をいただきました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	地下道冠水に伴う事故検証委員会の開催	3	2	回
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

平常時から災害事故の防止を図るため様々な災害に対するリスクや対策を意識し、市民の防災・減災への意識の向上を図る取り組みを進めます。

5

事業CD	491201	事業名	防災活動事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 19,490

決算額(千円) 18,883

(前年決算 19,967)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

災害に強いまちづくりと災害に即応できるひとづくりを推進するため、災害用備蓄品の確保、出前講座等の実施を通じた自治会及び自主防災組織の育成を図りました。

＜成果・実績＞

災害協定締結団体等と連携し近江八幡市防災総合訓練を開催するほか、県防災ヘリコプター運航連絡協議会に負担金を支払うことにより、発災時の協力体制の推進を図りました。

地域防災計画に基づき備蓄品の整備を図ることにより、災害用備蓄品目標量(人口の10%)の確保に向け努めました。

その他の経費

・近江八幡市防災総合訓練実行委員会への運営委託金

・防火防災訓練災害補償等共済制度掛金(各自治会等が実施する訓練等に係る保険) 等

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	備蓄品の整備	14	14	品目
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

今後も大災害に備え、地域の防災力の強化及び災害時に即応できる人づくりを目指します。

事業CD	491201	事業名	防災活動事業	所管課	危機管理課

備蓄食料、備品等の更新

・アルファ米 3,300食

・ようかん 1,700食

・飲料水(2ℓ) 816本

・保存用パン 1,656缶

・液体ミルク 264缶

・大人用紙おむつ 360枚

・子ども用紙おむつ 534枚

・生理用品 1,200枚

・毛布 700枚

・ウエットティッシュ 2,800袋

・ブルーシート 250枚

・簡易トイレセット 4,000回分

・ストーマバッグ(畜便) 30枚 (畜尿) 70枚

・安定ヨウ素剤(丸剤)38,000丸 (ｾﾞﾘｰ剤) 1,400包

事業CD	491202	事業名	コミュニティ助成事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 2,000

決算額(千円) 2,000

(前年決算 2,000)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金 1/2

＜事業概要＞

自主防災活動に必要な資機材の整備に要する費用に対する助成を行い、地域防災力の強化に努めました。

＜成果・実績＞

44自治会に対し消防防災資機材の整備補助金を交付することにより、地域の防災力の向上を図りました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	自治会が整備される消防防災資機材の補助金交付	46	44	自治会
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

能登半島地震後、地域の防災活動が積極的に取り組まれ、補助事業への需要も高まってきています。こうしたことから、予算の確保ならびに補助制度の見直し等の検討が必要となってきています。

事業CD	491202	事業名	コミュニティ助成事業	所管課	危機管理課

地域防災組織育成助成事業

がんばる自治コミュニティ活動支援事業

(消防施設整備事業)

事業CD	491203	事業名	子ども防災塾事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 242

決算額(千円) 242

(前年決算 242)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

子どもたちに避難生活を体験してもらい防災意識の醸成に努めました。

＜成果・実績＞

令和5年10月22日(火)実施。
北里小学校体育館で開催し、北里小学校児童が参加
北里学区「子ども防災塾」
・ハイゼックス炊飯袋詰め炊出し訓練
・災害のおはなし
・各種防災資機材を活用した避難所設営体験
・エアーテント体験や防災グッズの説明や新聞スリッパ作り
・被災者の応急手当・搬送訓練などを体験

子どもたちには災害に対する防災意識を学んでもらうだけでなく、「災害が起こったら、次に何をやればいいか」を考える機会を持っていただけました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	子ども防災塾事業をまちづくり協議会に委託	2	1	回
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

学区単位で事業を実施しており、各学区(地域)の災害の特性を理解し、特性に対する内容の取組を検討する必要があります。

事業CD	491203	事業名	子ども防災塾事業	所管課	危機管理課

子ども防災塾募集チラシ

災害のおはなし

間仕切り体験

事業CD	492101	事業名	災害活動支援事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 2,190

決算額(千円) 1,579

(前年決算 ー)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

令和6年能登半島地震に係る滋賀県対口支援先となった能登町への物資支援ならびに職員災害派遣を行いました。

＜成果・実績＞

令和6年能登半島地震被災地への物資支援ならびに職員災害派遣を緊急かつ柔軟に滋賀県対口支援先となった能登町に対して支援活動を行いました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	被災地支援職員派遣業務	―	8	件
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

能登半島地震被災地支援を経て、大災害発生時の支援を受ける側の体制整備が重要視されたことから、受援計画の見直し等を行う必要があります。

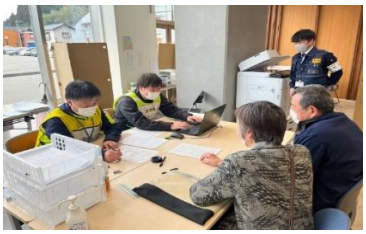
事業CD	492101	事業名	災害活動支援事業	所管課	危機管理課

支援物資輸送(2ℓ飲料水)

家屋被害認定

給水支援

上水道管路復旧



被災家屋公費解体申請受付

避難所運営

避難所における健康支援・衛生管理

事業CD	770101	事業名	消防・防災施設整備事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	有

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 26,132

決算額(千円) 26,029

(前年決算 4,732)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

更新計画に基づいて消防ポンプ車の整備を行い、消防力の強化に努めました。

＜成果・実績＞

3.5t未満の消防ポンプ自動車を導入に基づき、普通自動車の免許取得団員の全てにおいての活動が可能となり、消防団活動の範囲も広がり充実し、団員確保にも寄与することができました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	消防ポンプ自動車の購入	―	1	台
②				
③				

＜課題、今後の取り組み＞

消防ポンプ自動車をはじめとした資機材の老朽化が顕著であり、計画的に更新が必要となっています。

事業CD	770101	事業名	消防・防災施設整備事業	所管課	危機管理課

近江八幡市消防団 消防ポンプ自動車・小型ポンプ更新計画

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
八幡分団								○				□	
島分団			○					□					
岡山分団					○							□	
金田分団				○						□			
桐原分団							○				□		
馬淵分団	○									□			
北里分団						○					□		
武佐分団									○				□
沖島分団							□						
安土分団						□				○			
老蘇分団		○				□							

○:消防ポンプ自動車

□:小型ポンプ

令和5年度更新 馬淵分団消防ポンプ車

事業CD	770301	事業名	同報系防災行政無線整備事業	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	158	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	05	防災費

予算額(千円) 8,041

決算額(千円) 8,041

(前年決算 ー)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

避難情報等の災害情報を速やかに伝達する、新たな災害情報伝達システムの実施設計を行いました。

＜成果・実績＞

電波法の改正に伴い、旧安土町地域に整備されている防災行政無線システムの使用期限が令和6年11月末までとなり、市内全域を対象とした同報系防災行政無線の整備し、市民の生命、安全を守るために必要な避難情報等の災害情報を速やかに伝達するシステムを構築するための実施設計を行いました。

＜課題、今後の取り組み＞

今後、基地局の整備、戸別受信機の貸与個数をとりまとめ申込者へ貸与し令和6年12月運用開始の準備を進めます。

11

事業CD	960126	事業名	大災害支援基金積立金	所管課	危機管理課		
会計	一般会計			決算書頁	160	資料	無

款	09	消防費
項	01	消防費
目	06	災害対策費

予算額(千円) 56

決算額(千円) 55

(前年決算 57)

※主な特定財源

国庫支出金

県支出金

＜事業概要＞

基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。

＜成果・実績＞

基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。

＜課題、今後の取り組み＞

大災害時に備え、基金の活用方針を検討していく必要があります。

12